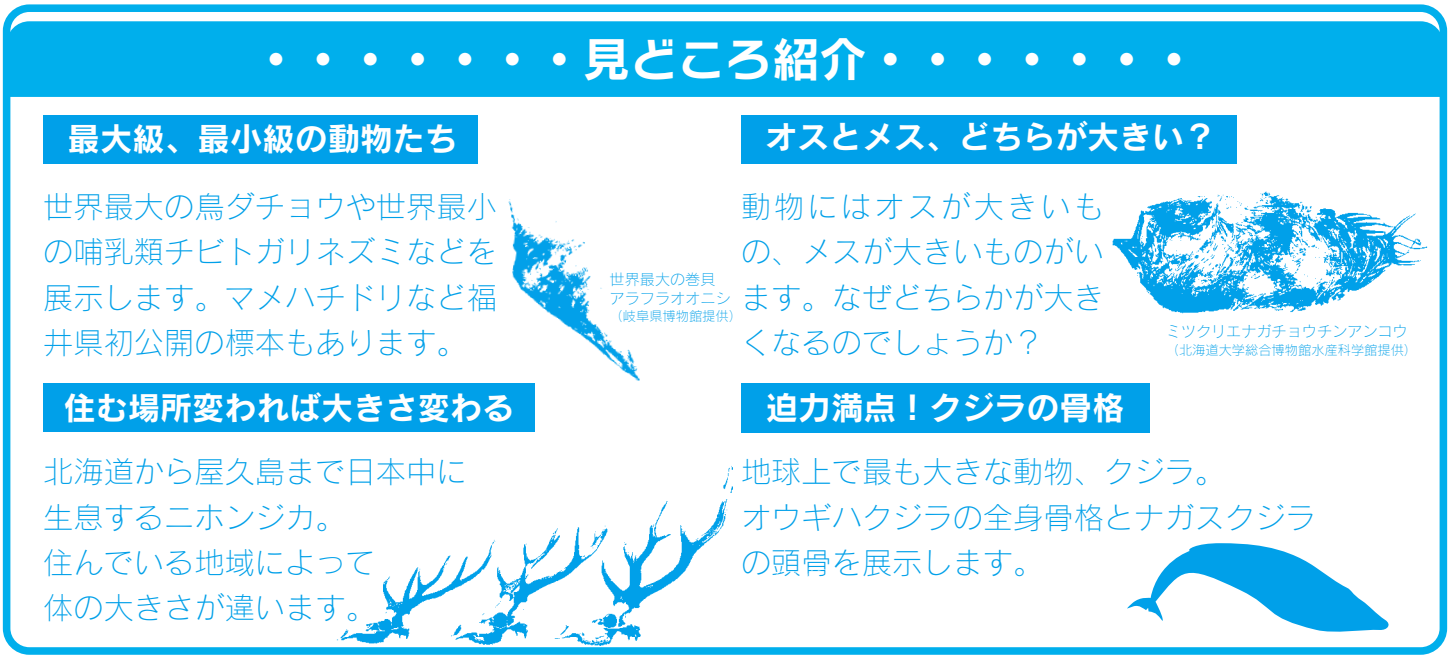
動物の大きさはどうやって決まるの？標本を見て、比べて考えよう！

地球上で一番大きい動物「クジラ」から、顕微鏡でしか見えない「ミジンコ」などの小さな動物まで、大小さまざまな動物が大集合！地球上にはなぜ大きさの違う動物がいるの？すむ環境で大きさが変わる「ニホンジカ」の骨格標本、大きさだけでなく体のつくりや生活のしかたが違う鳥たちなど、普段なかなか見ることのできない標本をじっくり観察・比較して、その謎に迫ってみませんか。



オウギハクジラ（富山市科学博物館提供）

見どころ紹介

最大級、最小級の動物たち

世界最大の鳥ダチョウや世界最小の哺乳類チビトガリネズミなどを展示します。マメハチドリなど福井県初公開の標本もあります。

世界最大の巻貝
アラフラオオニシ
（岐阜県博物館提供）

オスとメス、どちらが大きい？

動物にはオスが大きいもの、メスが大きいものがいます。なぜどちらかが大きくなるのでしょうか？

ミツクリエナガチョウチンアンコウ
（北海道大学総合博物館水産科学館提供）

住む場所変われば大きさ変わる

北海道から屋久島まで日本中に生息するニホンジカ。
住んでいる地域によって体の大きさが違います。

迫力満点！クジラの骨格

地球上で最も大きな動物、クジラ。
オウギハクジラの全身骨格とナガスクジラの頭骨を展示します。

関連イベント

ミュージアムトーク「サイズの生物学」

環境の違いがどのように動物の大きさを変えるのか、その秘密についてお話します。また、特別展の見どころを解説します。

【日時】7月19日(土)　13:30～16:00
【場所】博物館実習室、特別展示室
【対象】小学４年生以上(小学生は保護者同伴)
【定員】20名（往復はがきにて要申込み）
【参加費】無料

動物の細胞を観察しよう

顕微鏡でしか見えない細胞や小さな動物を観察して、大きさを比べます。

【日時】8月2日(土)　13:30～16:00
【場所】博物館実習室
【対象】小学４年生以上(小学生は保護者同伴)
【定員】20名（往復はがきにて要申込み）
【参加費】テキスト代100円

動物の手型･足型を調べてみよう

自分の手型や足型を作り、身近な動物たちの足型と大きさやかたちを比べることで、動物の手足の進化を学びます。

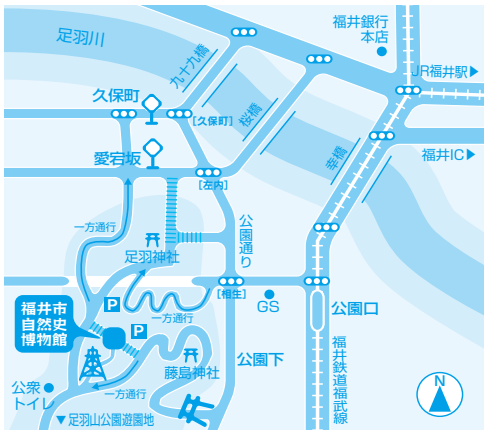
【日時】8月17日(日)　13:30～16:00
【場所】博物館実習室
【対象】どなたでもOK（小学生以下は保護者同伴）
【定員】20名（往復はがきにて要申込み）
【参加費】材料代500円

福井市自然史博物館

〒918-8006　福井市足羽上町 147　TEL. 0776-35-2844
http://www.nature.museum.city.fukui.fukui.jp/　E-mail:sizen@city.fukui.lg.jp

ご利用案内

開　館　時　間●午前９時～午後５時15分（入館は午後４時45分まで）
休　　館　日●月曜日（祝休日は開館）、国民の祝日の翌日、年末年始
入　　館　料●100円（中学生以下、70歳以上、障がい者および付添の方は無料）

交通案内

【電車】福井鉄道福武線　公園口駅下車　徒歩20分
【バス】京福バス　清水グリーンライン（74系統）　足羽山公園下･不動山口バス停下車　徒歩10分
　　コミュニティバスすまいる　西ルート（照手･足羽方面）　愛宕坂バス停下車　徒歩10分
【徒歩】JR福井駅から徒歩30分